観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会での質疑(抜粋)



①フィルムコミッション(ドラマや映画等のロケの誘致)について。奈良には 寺社仏閣等、いいロケ地となりうるが許認可が難しい場所も多くある。ロケを 誘致し、撮影場所への聖地巡礼など観光振興につなげるロケツーリズムを強化 するためにフィルムコミッションに力を入れていくべきと考えるがどうか。

現状兼務も含めた2名体制と限られた人員配置となっているが、必要性は認識している。県内市町村や奈良県ビジターズビューローとも連携して、撮影隊の期待にそえるようにし、フィルムコミッションを推進していく。



文教くらし常任委員会での質疑(抜粋)



① 奈良スーパーアプリでの県立高校入試出願について。事務作業の削減等の効率化の観点からもWEB化は進めていくべきと考えるが、昨年度の実施にあたってはアプリの供用開始からあまり日がなく、初年度という事もあっていくつかトラブルも耳にした。来年度に向けてどう体制を整えていくのか。

2月前半に出願の特色選抜において複数不具合が発生したが、いずれもすぐに解消できた。2月後半の一般選抜においてはほぼ不具合はなかった。次回、今年度末の実施に向けてさらに利便性の向上に取り組んでいく。





②**県立高校特色・魅力説明会について**。今年度初めての試みということだが、 概要を伺う。アンケート結果及びそれを受けての次年度の方向性は。

保護者向けのものは、6月9日に田原本の教育研究所にて実施。午前は定員いっぱいの300名、午後は150名の出席。各校3分の持ち時間で順次説明の講演形式。お声としては、専門学科等色々な学校の事がわかってよかった、ホームページ等ではわからないもっと詳しいことを聞きたかった等の回答があった。ご意見を受けて次年度に改善を図れるようにしていく。





③教育長の所信について。未来を担う子どもたちを育てるために、めまぐるしく変わっていく社会でたくましく生き抜いていける子どもたちを育てるために教育長は何を一番進めていきたいとお考えか。

高校の魅力づくりの強化、及びその情報の発信に注力したい。子どもたちに裁量ももたせて、行きたいと思えるような、わくわくするような学校づくりを進めていく。 子どもたちの目線、学校の目線を大切に教育を推進していく。



■②について。各世帯1名の出席でこのように多くの方にお越しいただけているので次年度は広い会場での実施を、また、質疑をしたかったという声もさいたので可能であればブースを設ける等の対応もお願い。③について。教育長の高校生への思いを受け止めるとともに、進行中の小中学生にも向けた読解力向上の取組についてもなお一層の拡充を要望しました。